

# 天間林村長を逮捕

家宅捜索のため天間林村役場総務課に入った捜査員(右) 15日午後4時25分



天間林村長が、村内建設業者から二千万円を借金した問題に絡んだ汚職事件を捜査している



天間一博容疑者

県警捜査二課と七戸署、十和田署は十五日午後四時四十分、収賄の疑いで天間一博・天間林村長(47)と同村天間館中野IIを青森署内で逮捕、贈賄容疑で、四建設業者も逮捕した。天間村長に対する収賄容疑は、二千万円の利息相当分がわいろにあたるとして、村議会が既に告発していた。汚職事件に絡み、県内の首長が汚職で捜査

当局に逮捕されたのは、一九九五(平成七)年、建設業者から現金を受け取ったとして、当時の六戸町長が逮捕されて以来。調べによると、天間村長は一九九九年十二月下旬ごろ、村内でつくる建設業者の親睦団体「建友会」に加盟する十三業者から、無利子・無担保、無期限で現金二千万円を借り受けて金銭

の利益供与を受け、職務に関し、わいろを受け取った疑い。捜査当局は、建友会の四業者も、贈賄容疑で逮捕した。焦点の借金問題は、天間容疑者が親類経営会社の借金返済のため、村の複数の建設会社でつくる親睦団体「建友会」から、無利子・無担保で二千万円を借りていたことが昨年六月に発覚。村議会が調査特別委(百条委)で、天間容疑者を証人尋問した際には、同村長は公共工事の割り振りなどの疑惑を全面否定した。議会側は「村長が偽証した疑いが強い」などとして、七戸署に偽証と収賄の罪で刑事告発している。天間容疑者は、村議を経て九九年四月、村長選に立候補、前職を僅(きん)差で破り初当選し現在一期目。

## 2千万円の収賄容疑 県警など贈賄の4建設業者も